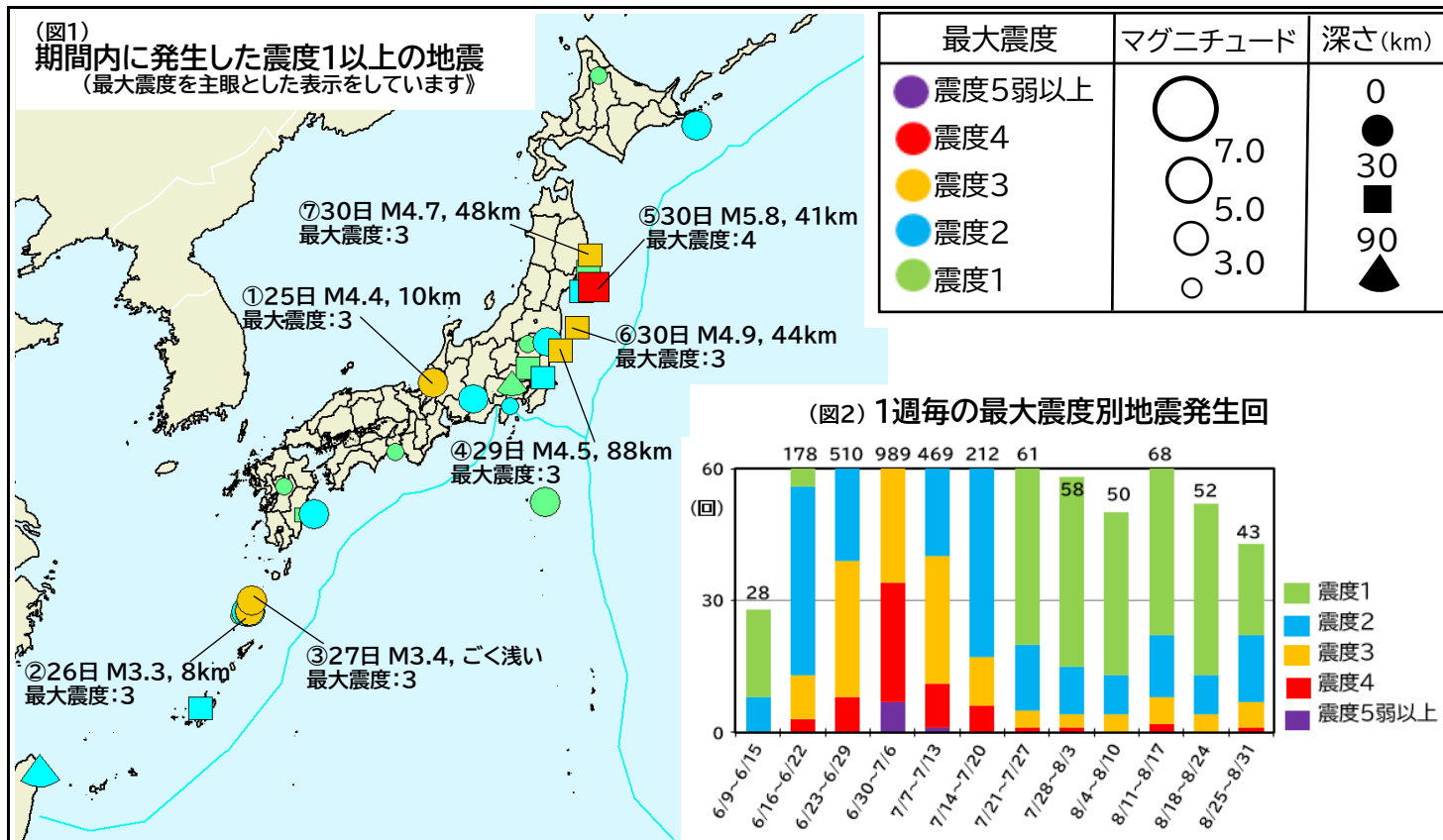


この期間の最大震度は4

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

■ この期間、震度1以上の地震が43回発生。最大震度は4 ■

- ①8月25日01時44分に福井県嶺北で発生した地震(M4.4、深さ10km)により、福井県越前市・越前町・南越前町・池田町、岐阜県揖斐川町で震度3を観測したほか、福井県と岐阜県を中心に長野県から京都府にかけて・震度2～1を観測。
- ②8月26日12時33分にトカラ列島近海で発生した地震(M3.3、深さ8km)により、鹿児島県十島村悪石島で震度3を観測。
- ③8月27日23時11分にトカラ列島近海で発生した地震(M3.4、ごく浅い)により、十島村諏訪之瀬島で震度3、悪石島で震度2を観測。
- ④8月29日04時54分に茨城県沖で発生した地震(M4.5、深さ88km)により、茨城県水戸市・日立市など、福島県玉川村などで震度3を観測したほか、東北地方南部から関東地方にかけて震度2～1を観測。
- ⑤8月30日01時29分に宮城県沖で発生した地震(M5.8、深さ41km)により、宮城県石巻市・大崎市・東松島市・松島町・涌谷町で震度4を観測したほか、北海道南部から関東・甲信越地方にかけて震度3～1を観測。
- ⑥8月30日01時50分に福島県沖で発生した地震(M4.9、深さ44km)により、福島県いわき市・大熊町で震度3を観測したほか、岩手県から関東地方にかけて震度2～1を観測。
- ⑦8月30日18時26分に岩手県沖で発生した地震(M4.7、深さ48km)により、岩手県大船渡市・釜石市など震度3を観測したほか、青森県から宮城県にかけて震度2～1を観測。

トピックス

■ 9月1日は防災の日 (近年の被害地震) ■

- ・大正12年(1923年)9月1日に発生した関東大震災を教訓として、地震、台風、豪雨などの自然災害に対する防災対策の重要性を広く国民に理解してもらうため、9月1日が「防災の日」と制定されました。
- ・図3は1901年以降に死者を伴った地震の発生状況を示したものです。この図から死者を伴うような地震は日本各地で発生していること、太平洋側で発生した地震のみではなく、北海道～東北～北陸～中国～九州地方にかけての日本海側で発生した地震でも同じように生じていることがわかります。

- ・災害発生時にいつも言われることですが、個人で出来る事前の対策が被害を減らします。この際、改めて確認したいところです。
- ・「家具の転倒防止対策」:家具は倒れるものと考えて転倒防止対策を講じておく。
- ・「食料・飲料の備蓄」:特別なものを用意するのではなく、普段の生活の中で利用している食品等を備える。
- ・「非常用持ち出しバックの準備」:非常時に持ち出すべきものをすぐに持ち出せるようにバックに詰めておく。
- ・「家族同士の安否確認方法」:学校や職場など別々の場所にいるときに災害が発生した場合に互いの安否を確認できるよう、日頃から安否確認の方法や集合場所などを話し合っておく。
- ・「避難場所や避難経路の確認」:いざ災害が起きた時にあわてずに避難するためにも、自宅や職場周辺の防災マップを入手し、避難場所、避難経路を事前に確認しておく。

